

株式会社日東社
令和7年度ひめじ創生SDGsアワード

誰もが働きやすい環境を提供する
チームづくり

専務取締役 大西潤



姫路市 地場産業の1つ

マッチメーカー



- **社名** 株式会社日東社
- **代表者** 代表取締役社長 大西 雅之
- **創業年** 1900年（明治33年）
- **設立年** 1923年（大正12年）
- **従業員数** 45名 ※2025年3月31日時点
- **本社・工場** 兵庫県姫路市
- **事業内容** マッチ・名入れライター・のぼりの企画製造販売



12. つくる責任 つかう責任

12 つくる責任
つかう責任



1

使用後も守る

木と紙でできており、使用後は燃やせる。燃やしてもダイオキシンは発生しない。最終的に土に還る。

2

森を守る

軸木（ポプラ）は柔らかい木でつくられており、建築材やパルプ材には不向きで使いどころがない。結果として森を守っている。

3

環境を守る

古紙配合率の高い用紙を使用したマッチ箱で、デザイン印刷には植物油（ベジタブルインク）を使用しており、石油系と比較して負荷軽減。



12. つくる責任 つかう責任

12 つくる責任
つかう責任



SDGs対象の商品を

1 主要事業で取り扱っています！³

1 使用後も守る

木と紙でできており、使用後は燃やせる。燃やしてもダイオキシンは発生しない。最終的に土に還る。

2 森を守る

軸木（ポプラ）は柔らかい木でつくられており、建築材やパルプ材には不向きで使いどころがない。結果として森を守っている。

3 環境を守る

古紙配合率の高い用紙を使用したマッチ箱で、デザイン印刷には植物油（ベジタブルインク）を使用しており、石油系と比較して負荷軽減。

8 働きがいも
経済成長も



8. 働きがいも 経済成長も

1

女性も働きやすい

女性社員比率は50%を超えており、管理職も7名中4名が女性。産休、育休後も同じ職位で復帰できる制度で復職率100%を実現。

2

障がい者も働きやすい

障がい者を正社員として雇用、給与システムも他の正社員と同様に設定。NPO法人とパートナーを組み、業務を依頼して支援をしている。

3

高齢者も働きやすい

性別、年齢、学歴等関係なく採用・雇用し、10代～70代まで在籍。直近1年間で75歳まで在籍し引退したメンバーが2名。

結果として・・・！？

■ 第7回姫路市女性活躍推進企業表彰



■受賞理由を数字で解説

〈有給休暇〉

平均取得日数 **16.6** 日

平均取得率 **90** %



2時間有給可能

1年5日以内の範囲が可能と
厚労省が定める

〈従業員〉



45 名



男女比 **4 : 6**

〈管理職〉



7 名



男女比 **3 : 4**

〈残業時間〉

2 時間/月



■働きやすい環境を提供するチームづくり



STEP1：楽しいワーク

目的…職場の雰囲気や和らげる
経営計画発表会など

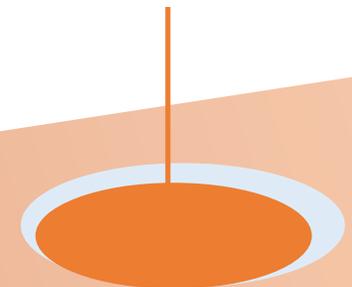
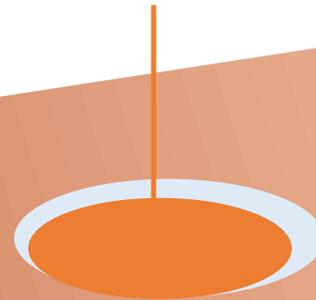
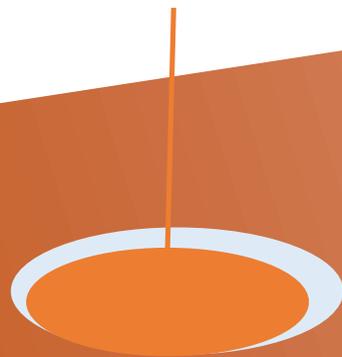


STEP2：話す機会

目的…相互理解を深める
朝礼、委員会活動など

STEP3：自らプレゼン

目的…聞き手の共感を得る
経営計画発表会など





引継ぎ×勉強会
防災マニュアル (一層徹底)
● 災害発生時の対応
● 避難経路の確認
● 避難場所の確認
● 避難時の行動
● 避難時の連絡
● 避難時の安全確保
● 避難時の迷惑防止
● 避難時の迷惑防止
● 避難時の迷惑防止
● 避難時の迷惑防止



■働きやすい環境を提供するチームづくり



「火をつける道具」から、
「暮らしに置きたいデザイン」へ

社内でプロジェクトチームを組み、
新たな事業の柱となるように立ち上げ

Mission(ミッション)

歡びあるモノづくりを通じて
関わるすべての人を
明るく照らし続ける

1900年に創業、1923年に設立して以来、時代の変化と共にお客様の意見に応え、衛生用品や販促用品、生活用品といった、あって良かったと心から思っていただけモノづくりを行ってきました。

従業員とその家族、仕入先様、外注先様、手に取るお客様、取引先様、そして地域の皆様の幸せを願って深く永いつながりを持ち続けます。

Mission(ミッション)

歡びあるモノづくりを通じて
関わるすべての人を
明るく照らし続ける

1900年に創業、1923年に設立して以来、時代の変化と共にお客様の意見に応え、衛生用品や販促用品、生活用品といった、あつて良かったと心から思っていただけモノづくりを行ってきました。

従業員とその家族、仕入先様、外注先様、手に取るお客様、取引先様、そして地域の皆様の幸せを願って深く永いつながりを持ち続けます。

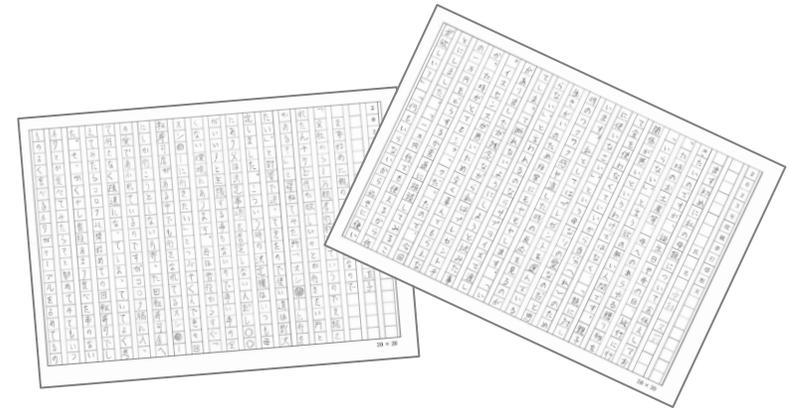
■働きやすい環境を提供するチームづくり



レクリエーション委員会
の施策として
親子バーベキュー



子どもと会社が
繋がる「**サンタ
プロジェクト**」



ぬくもり実践に向けて
まず**親に感謝する**
「親孝行手当」

■働きやすい環境を提供するチームづくり



レクリエーション委員会
の施策として
親子バーベキュー

チームは従業員だけでなく
その家族まで！



子どもと会社が
繋がる「サンタ
プロジェクト」

ぬくもり実践に向けて
まず親に感謝する
「親孝行手当」



11.住み続けられる まちづくりを

11 住み続けられる
まちづくりを



1

地域の学生との連携

姫路女学院高等学校2年生と連携し、「観光×〇〇」というテーマで研究開発。
兵庫県立大学MBA学生と姫路信用金庫と産学金連携。

2

地域の団体との連携

「ひょうごこども万博in姫路」
「SocialEight 城育」 「ひょうごフィールドパビリオン」
「カケルDAY」 「ひめじ未来ラボ」と多くに出展。

3

地域外が姫路に

地場産業であるからゆえ、姫路市ふるさと納税として「工場見学兼マッチ箱づくり」を毎月開催。遠くから親子連れで学ぶ機会として見学。



11.住み続けられる まちづくりを

11 住み続けられる
まちづくりを



チームは地域内外の 関わるすべての人！

1

地域の学生との連携

姫路女学院高等学校2年生と連携し、「観光×〇〇」というテーマで研究開発。
兵庫県立大学MBA学生と姫路信用金庫と産学金連携。

地域の団体との連携

「ひょうごこども万博in姫路」
「SocialEight 城育」 「ひょうごフィールドパビリオン」
「カケルDAY」 「ひめじ未来ラボ」と多くに出展。

3

地域外が姫路に

地場産業であるからゆえ、姫路市ふるさと納税として「工場見学兼マッチ箱づくり」を毎月開催。遠くから親子連れで学ぶ機会として見学。

「ものをつくる会社」から「文化をつなぐ会社」へ



地場産業であるマッチづくりの技術や文化を
「地域の価値」へ